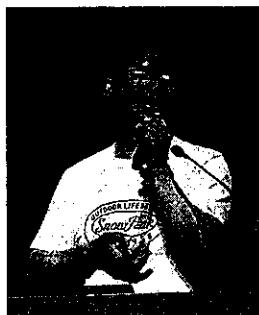


好きなことだけ仕事に スノーピーク 山井社長が講演

A.I.(人工知能)の時代が到来しても、「好きなことをする」のは人にしかできない。キャンプ用品メーカー、スノーピークの山井太社長は18日、「『好きなことだけ!』を仕事にする経営」と題した講演会でこう強調した。キャンプは賛しさを象徴するアクティビティだつたころに、高品質なテントを開発し、16万8000円で販売したところ、初年度に100張売れることを



例に、「日本にキャンプのハイエンドマーケットを作ったのは私」と主張。「これは好きなことをしてきたからできた。A.I.時代になつても、真に創造的なことは人にしかできず、それは好きなことをやっていい時代になら」と語った。

講演会は、商業空間・公共空間での集客・にぎわいをプロデュースする「賑わい総研」の設立を記念して開催された。

賑わい総研は、SCなどの業態開発や店舗戦略に関するコンサルティングなどを手掛ける商い創造研究所と、総合広告業務を担うスコープが共同出資し、6月1日に設立された。

同総研の松本大地社長は、「ECとの差別化を図るには、ネットではできない現場だからこそで、現場だからこそできるリアルメリットを強めた価値創造が必要」とし、今後、セミナーなど季刊誌での情報提供、視察研修などの会員向けサービスを通じ、持続可能なビジネスモデルの確立を目指す。スタート時は、団体が会員となつた。83社。

訂正
120日付「スノーピーク山井社長が講演」の記事で、「賑わい総研」とあるのは「賑わい創研」の誤りでした。
訂正します。